



# 知行合一

校訓

自主 誠実 躍進

田浦中学校だより No.8  
文責 古田 利也  
令和4年11月30日発行

## 田浦中 学校教育目標

### 夢実現 潤いと輝きにあふれる学校

「其の身正しければ、令せずとも行はる。其の身正しからざれば、令と雖も従はず。」(孔子)

リーダーとして大事なことは、自ら率先して正しいことを行い仲間から信頼を得ること。上に立つもの自身が普段から正しい行動をしていれば、いちいち命令などしなくても、周囲の者はきちんと動くようになる。また、その逆のことも言える、の意。

## 11月17日(木) 葦北郡中学校音楽会がありました!

コロナの影響もあり、3年ぶりに開催された音楽会には、郡中学校の3年生が参加しました。各中学校とも、文化祭の折に「合唱コンクール」に合わせて練習していたであろう曲を発表してくれました。

指揮者、伴奏者、そして各パートの声が素晴らしいハーモニーを醸し出し、聴く人の心を揺さぶる素晴らしい発表でした。



本校の3年生も、音楽の時間や放課後等の時間に練習を重ねていました。本番では、声量やハーモニーにおいてこれまで以上の歌声を披露してくれました。このまとまり感を卒業に向け、持続して行ってほしいと思います。

指揮者:黒井快晟さん、伴奏者:猪木夏音さん  
伊藤 紗さん



## バレーボールクラスマッチ!

体育の授業でやった「バレーボール」でクラスマッチを行いました。はじめて間もない1年生には、特別ルールが適用され、2年生、3年生とほぼ対等に試合を楽しんでいました。



授業見学



運営協議会



## 田浦中学校区運営協議会 開催

11月21日(月) 田浦小学校において第2回の協議会を開催しました。小学生の授業の様子を見学したあと協議を行い、委員の皆様から地域の「祭り」を復活し、「太鼓」や「俵踊り」などの伝統芸能を残していくためにも、小中学生に引き継いでいってほしいという声がありました。

令和4年11月2日(水)13:45~



## 令和3,4年度 芦北町教育委員会指定「ICT教育研究推進校」研究発表会

昨年度より研究指定を受けて取り組んできたICTの効果的な活用について発表しました。

研究主題

主体的、対話的で深い学びの実現による  
確かな学力の育成  
~ICTの効果的な活用による授業改善を通して~

美術の授業(1年)



これからの時代を生きる子ども達には、いわゆる「生きる力」を進化させた、いわば「生き抜く力」が求められており、この力を育み、様々な教育課題を解決するためには、ICT(情報通信技術)を活用した教育を推進することが、最も有効な手段となりえるものであり、不可欠となってくるものと考えています。

2019年12月に文部科学省からの提唱でGIGAスクール構想が始まり、学校では、教育委員会より正式に一人1台のタブレット端末の配置が行われ、日常的な活用が増えました。タブレット端末を用いることが日常化してきた生徒たちは、授業における問題解決を進める中で、タブレット端末を十分に活用し、これまでの学びを見直したり、友達と考えを共有したりするなど、主体的に学ぶ姿が見られ、「個別最適な学び」と「協働的な学び」が充実してきていると感じています。

今回の研究発表では、美術(1年)と理科(3年)の授業を通して、ICTの活用状況等を見ていただき、授業研究会において様々な意見をもとに「ICTのより効果的な活用」について議論を深めたところです。

ICT機器の活用



### まとめ

「酸性を示すのは」、「アルカリ性を示すのは」、「~イオン」という言葉を使ってまとめを書こう。



授業研究会の様子(理科)

## CS(コミュニティスクール)の支援体制に感謝です!

今回の発表会にもCSコーディネーターの岡部様に駐車場への誘導係として、「数名お手伝いいただけませんか」とお願いしたところ、3名の方(村中正和様、山本ツヨ子様、堀田伸一様)をご紹介いただきました。今回は、発表会に参加される芦北町・津奈木町・水俣市からの先生方の車をグラウンドへ誘導するために、各ポイントに立っていただいたところです。

毎回、このような形でご支援いただけることに、心より感謝申し上げますとともに、あらためて、地域の皆様に支えられている学校だなと感じています。誠にありがとうございました!

